

新卒後1年目の訪問看護師の感想

訪問看護師として勤務して約一年、たくさんの出会いを経験し、充実感でいっぱいでした。

ひとりで訪問し点滴や採血などができるようになりました。他愛もない話からいろんな情報が取れるということも実践を繰り返す中で段々とかみ、コミュニケーションのとり方もずいぶん覚えました。顔を覚えてもらえると距離がぐっと縮まり、笑顔が増え、その度に嬉しくて楽しい気持ちでいっぱいになりました。訪問看護の面白さにどっぷりはまりました。

しかし、嬉しい楽しいばかりではなく、関わる利用が増えるほど、その方々とお別れが来ることが辛いということも身にしみて感じるようになりました。訪問看護は、こんな切なさや悲しみもあるのだと知りました。

嬉しさ、楽しさ、面白さ。そして、切なさ、悲しさ。

一年目に感じたいろんな感情を、二年目も三年目も、ずっと忘れずにこれからも精進していきたいです。

和田公香

